令和6年度相模原市PTA連絡協議会　城山ブロック家庭教育事業

あなたにしか救えない　大切な命があります。
～ ASUKAモデルから学ぶAED利用 ～

13年前、さいたま市の小学校で一人の少女が倒れ、亡くなった。倒れた直後から心肺停止のサインをだしていたが、学校内にあったAEDが使われることはなかった。なぜ、AEDは使われなかったのかーー。
この事故は、決して他人ごとではない。大切な人の命を守るため、私たちはなにができるのか・・・。事故当時、さいたま市教育委員会教育長だった桐淵さんを招いて、共に考えてみたい。

講　師　桐淵（きりぶち）　博（ひろし）　氏

１９５３年群馬県生まれ。東京学芸大学B類数学科卒。中学校数学科教師、中学校長、さいたま市教育委員会教育長、埼玉大学教育学部教授、埼玉大学教育学部付属教育実践総合センター研究員を経て、現在、公益財団法人日本AED財団理事。

日時　令和6年１１月３０日（土）
１０時～１２時（９時３０分 開場）

会場　相模原市広陵小学校体育館
※駐車場は、東門から入庫し校庭をご利用下さい。

参加方法　小中学校保護者、地域の方、AED利用に関心のあるすべての方が対象です。
右記の二次元バーコードより事前登録下さい。
（席に空きがある場合は、当日受付あり）
お子様連れでの参加も可能です。※託児はありません。

参加お申込み
11/24締切

参加費無料

お問い合わせ　相模原市立広陵小学校　TEL０４２-７８２-４５６６

アンケートのお願い
講演後、ぜひ感想をおきかせ下さい。
右記の二次元バーコードからアンケートにご協力お願いします。

アンケートはこちら
12/7まで

主催:相模原市教育委員会
実施:相模原市PTA連絡協議会　城山ブロック